

2026年(令和8年) 4月23日 木曜日 南 信 州 新 聞

地域人教育

佐藤飯田市長が

商業科3年に講義

ふるさとを語れる人に

なっってほしい

OIDE長姫高

飯田の魅力伝える

市長が商業科3年に講義

飯田OIDE長姫高校で17日、佐藤健飯田市長が商業科の教育活動「地域人教育」の特別講師を務めた。3年生に飯田の魅力や取り組みなどを伝え、活動のヒントを示した。

地域人教育は同校と市、松本大学の3者のパートナーシップ協定により行う教育プログラム。高校生が地域理解を深

め、地域での生き方を考え、郷土愛を育むことを通じて地域を担う人材を育成する狙いがある。

本年度は72人の生徒が市内の各地区やテーマ別に分かれて活動を展開し、地域への理解を深める。

市長の特別講義は毎年の年度始めに実施し、飯田の地域づくりの強みや将来

像、現在の課題などについてを学ぶ機会としている。

佐藤市長は、市の課題や将来像だけでなく、自身の体験か



佐藤市長による特別講義

らも助言。「自分が大學生の時、地元の良いさを友だちに伝えられなかった。その時、初めて故郷のことをあまりにも知らないことに気づいた」と

打ち明けた。その上で「ふるさとを語れる人になっってほしい。地域人教育は素晴らしいプログラム。いろんな人の話を聞いて学び、体験してほしい」と呼び掛けた。

自身が信条とする論語「近き者悦び、遠き者来る」も紹介し、「地元住民の愛着度が高い地域が、外部の人が魅力を感じる地域になる。地域に対する愛着と誇りを持つてほしい」と訴えた。